

日本大学通信教育部校友会報

発行所：日本大学通信教育部校友会
発行責任者：北村 周之／編集責任者：師田 袿姿茂

〒102-8251 東京都千代田区五番町12-5 TEL・FAX 03(3234)5858
通信教育部校友会ホームページ：<http://www.nudid-koyukai.sakura.ne.jp/wp/>

2023年 第52回 定期総会報告

巧言令色、鮮なし仁

現代語訳

言葉上手で顔つきがよいだけでは、
ほとんどないものだ、仁の徳は。

〔論語〕

会長ご挨拶

日本大学通信教育部校友会 会長

北村 周之



尊敬する皆様

令和5年1月22日(日)に開催されました役員候補者選考委員会におきましてご推薦を頂きまして、第52回日本大学通信教育部校友会定

部長ご挨拶

日本大学通信教育部長
大学院総合社会情報研究科長

松重 充浩



通信教育部校友会(以下、貴校友会)の皆さま、『校友会報』第101号の発行おめでとうございます。貴校友会の皆さまには、平素より通信教育部・大学院総合社会情報研究科(以下、弊社・研究科)に対して多大なご協力・ご支援をいただきありがとうございます。誠に心よりお礼申し上げます。

せて頂き、全国連合校友会会長職を2年間務めさせて頂きました。校友会活動を通して全国に在住しております、学生(学友)の方々と交流できたことは、私にとりまして大変貴重な財産となりました。全国の学友との繋がりや経験が私自身の人生に大変貴重な財産となりました。また、校友会の先輩方にも在学中の学友会に様々なご支援並びにご協力頂きましたことをご縁で、卒業後は校友会をお手伝いさせて頂いたことになりました。堀川正夫会長から鈴木勝会長までの歴代会長に仕えてまいりました。今回、この責任ある会長職をお受けするにあたり、自分自身、40歳という年齢の問題、また、仕事も現役世代・子育ても真最中ということもあり本当に会長職が務まるのか大変悩みましたが、先輩方から大変有難いお言葉を頂き、伝統ある日本大学通信教育部校友会会長職を引き受けする決意を致しました。

そのような特徴を持つ諸事象の改善には、局面的な改善ではなく、中長期的な視点での改善が必要となります。そのためには、互いの理解と協力が不可欠です。長い時間と多岐にわたる課題の改善には、多くの関係者の協力と一定の時間がどうしても必要になります。この点を忘れないで、「日大再生」に向けての「近道」はないと、私は考えております。では、この中・長期的な視点での改善には、互いの理解と協力が不可欠です。長い時間と多岐にわたる課題の改善には、多くの関係者の協力と一定の時間がどうしても必要になります。この点を忘れないで、「日大再生」に向けての「近道」はないと、私は考えております。



校友の皆様

日本大学通信教育部校友会に入いませんか？

様々な方々からの話を聞いたり、交流をしたり、人生の幅が広がりますよ。ご興味ある方は、ぜひご連絡ください。

日本大学
通信教育部校友会
ホームページ▶

